2026 年 11 月度 関西ゴルフ連盟 男女月例競技会

期　日　男子：2026 年 11 月 10 日
　　女子：2026 年 11 月 18 日
場　所　宝塚ゴルフ倶楽部・新コース

一般社団法人 関西ゴルフ連盟

ローカルルール

1. アウトオブバウンズは白杭および白線によってその境界縁を定める。
2. 修理地は白線によってその縁を定める。
3. レッドペナルティーエリアは赤杭または赤線によってその縁を定める。線と杭が併用されている場合は線がその縁を定める。
4. ジェネラルエリアにある排水溝はジェネラルエリアにある動かせない障害物とする。
5. 電磁誘導カート用の 2 本のレールは、その 2 本のレールの全幅をもって 1 つのカート道路とみなす。
6. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
7. 4 番、10 番ホールの樹木に密着させてある巻物等は不可分なものとする。
8. 特定の用具の使用制限
   a.『適合ドライバーヘッドリスト・ローカルルールひな型 G - 1』を適用する。
   b.『溝とパンチマークの仕様・ローカルルールひな型 G - 2』を適用する。
   c.『適合球リスト・ローカルルールひな型 G - 3』を適用する。
   d.『壊れた、または著しく損傷したクラブの取り換え・ローカルルールひな型 G-9』を適用する。
9. 規則 10.3a は次のように修正される：プレーヤーはラウンド中に委員会によって指定された者以外をキャディーとして使ってはならない。
   ローカルルールの違反の罰；
   ・そのプレーヤーはそうしたキャディーに援助してもらった各ホールに対して一般の罰を受ける。
   ・違反がホールとホールの間で起きたり、ホールとホールの間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。
10. 規則 5.5b は次のように修正される：2 つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない：
   ・終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、
   ・終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。
   ローカルルールの違反の罰：一般の罰。
11. 危険な状況のためのプレーの中断は、1 回の長いサイレンとカート無線によって伝えられる。その他すべての中断は、短いサイレンの繰り返しとカート無線によって伝えられる。どちらの場合も、プレーの再開は 1 回の長いサイレンとカート無線によって伝えられる。（規則 5.7b 参照。）
12. 人工の表面を持つ道路と白線で結んだ区域は、1 つの異常なコース状態として扱われる。
13. 第 3 番ホール左側にある、赤黒杭によって定められるレッドペナルティーエリアの中の区域はプレー禁止区域である。球がそのペナルティーエリアの内側でそのプレー禁止区域の中にある場合、その球をあるがままにプレーしてはならず、プレー禁止区域による障害からの救済を受けなければならない。プレーヤーには次の選択肢があり、それぞれ 1 罰打で：
   ・規則 17.1 に基づき救済を受ける。または、
   ・追加の選択肢として、元の球か別の球をドロップゾーンにドロップする。このドロップゾーンは規則 14.3 に基づく救済エリアである。
   ローカルルールに違反して誤所から球をプレーした事に対する罰：規則 14.7a に基づく一般の罰。

競　技　の　条　件

1. ゴルフ規則
   日本ゴルフ協会ゴルフ規則とこの競技のローカルルールを適用する。

2. タイの決定
   3 位までにタイが生じた場合は、以下の順で順位を決定する。
   10 番～18 番ホールの合計スコア⇒13 番～18 番ホールの合計スコア⇒16 番～18 番ホールの合計スコア⇒18 番ホールのスコア⇒4 番～9 番ホールの合計スコア⇒7 番～9 番ホールの合計スコア⇒9 番ホールのスコア⇒委員会によるくじ引き。
3. 競技終了時点
   成績表が KGU ホームページに掲載された時点をもって終了したものとみなす。
4. プレーの進行（男子のみ）
   プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあけないよう注意のこと。
   ①前半 9 ホールのプレー所要時間が 2 時間 30 分以上
   ②且つ、先行組より 15 分以上遅れた場合
   上記の違反はその組全員に 1 打罰とし、前半の最終ホールに罰打を付加する。ただし、委員会が特別に認めた場合は除く。
5. コールオン方式
   パー3 のホールに限り、プレーのペースを全体的にスピードアップするため、先行組のプレーヤーは自分の組の誰もまだパットを始めていない段階で後続組の全員がティーイングエリアまで来ている場合、グリーン上にあるすべての球の位置をマークして拾い上げ、後続組のプレーヤー全員がティーショットを済ませるまでプレーを控え、後続組にティーイングエリアからプレーさせることができる。先行組からプレーすることを求められ、後続組がそれに応じたときは、その段階で後続組の各プレーヤーがその球を拾い上げて良いとの許可を先行組に与えたものとみなす。

注　意　事　項

1. 使用ティーマーカーは男子青色、女子コンペティーとする。
2. 委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。

一般社団法人 関西ゴルフ連盟
競技委員会